

第 50 回 役 員 会 議 事 要 録

日 時 平成 18 年 5 月 24 日 (水) 14:00 ~
場 所 会議室 (事務局棟 5 階)
出 席 者 相良学長, 川口総務担当理事, 松永教育担当理事, 井上研究担当理事, 河本
財務担当理事, 倉本医療担当理事, 中島地域 (社会) 連携担当理事
オブザーバー 櫻井副学長 (総務担当), 橋本副学長 (総務担当), 池田副学長 (教育担当),
小槻副学長 (研究担当), 受田副学長 (国際地域連携担当), 益田監事, 寺田
監事
陪 席 者 学長事務総括本部付部長, 企画部長, 財務部長, 研究協力部長, 学務部長,
医学部・病院事務部長, 総務企画課長, 人事課長, 財務課長, 研究協力課長,
地域連携課長, 学務課長, 総務管理課長

配付資料

- 資料 1 - 1 高知大学成果有体物取扱規則等の制定について
- 1 - 2 高知大学特別成果有体物管理規則概念図
- 1 - 3 高知大学特別成果有体物管理規則(案)
- 1 - 4 高知大学成果有体物取扱規則概念図
- 1 - 5 高知大学成果有体物取扱規則(案)
- 2 平成 17 年度決算報告書
- 3 高知大学マスタープランの作成について
- 4 - 1 会議次第 (国大協:平成 18 年度第 1 回大学評価委員会ほか)
- 4 - 2 国大協平成 18 年度第 1 回大学評価委員会〔資料〕
- 5 設置計画の概要
- 6 - 1 平成 17 年度外部資金関係資料
- 6 - 2 平成 18 年度科学研究費補助金交付内定関係資料
- 7 平成 18 年度学長裁量経費の公募について
- 8 災害用井戸及び防災倉庫配置図
- 9 新聞記事抜粋
- 10 ポジションペーパー (附属病院)
- 11 平成 17 年度発明届の処理状況
- 12 高知大学と海洋研究開発機構で共同運営する高知大学海洋コア総合研究センター施設への共通名称 (愛称) 付与
- 13 FM 高知「Change The 高知大学」及び RKC ラジオ番組「高知大学ラジオ公開講座」(6 月) 予定表

議事に先立ち, 第 49 回役員会議事要録の確認が行われ, 審議事項 1 の大学院改組に関する記録について委員から意見があった。

これに対し, 学長から, 既に役員会等において承認されていた大学院改組計画について, 1 月 27 日の教育研究評議会において, 全学部の大同の理解の中で, 引き続き, 小異については

議論を積み重ねることにより、国立大学法人の役員会での決定が意味するものについての理解が得られるのではないかと考えて、1月27日の教育研究評議会で発言したが、それ以降、事態があまり動いていないことから、前回の役員会において、大学院改組計画に対するそれまでの役員会決定等を再確認することが議論の進展のために必要なのではないかとことから、審議を行なった旨の説明があり、一部字句を修正して承認された。

議事

〔審議事項〕

1. 高知大学成果有体物取扱規則等の制定について

井上理事から、資料1-1に基づき、成果有体物の定義並びに規則制定の趣旨と経緯について説明が行われた。引き続き、受田副学長（国際・地域連携担当）から、資料1-2～1-5に基づき、規則等について詳細な説明が行われた。

審議の結果、作製計画申請時のみならず譲渡契約時においても作製者は十分な予測を講じ、徹底させるとともに、作製管理委員会を含めた部局での安全管理体制を徹底させることを確認し、承認された。

2. 平成17年度決算について

河本理事から、資料2に基づき、平成17年度決算の概要等について説明が行われ、審議の結果、承認された。

併せて、本決算は、会計監査人監査及び学内の監査を経て、経営協議会、役員会に諮った上で、6月27日に文部科学大臣に提出することとなる旨の説明が行われた。

また、学長から、附属病院の未収納をどうするかについて質問があり、倉本理事から、土日等の時間外の収納体制を確立する事が急務との考えが述べられた。

3. 高知大学マスタープランの作成について

櫻井副学長から、資料3に基づき、本学のマスタープランの理念並びに原案作成のためのワーキンググループを設けることについて提案が行われた。

審議の結果、基本方針はどこで決められるのか、次期中期目標・計画との整合性をどのようにするのか等の指摘について、修正した資料を役員に再提示するとともに意見を集約し、改めて提案することとされた。

4. 医学部寄附講座について

倉本理事から、資料9に基づき、高知県より医師不足対策として医学部に寄附講座を開設したい旨の提案を受けたことについて報告が行われ、審議の結果、県に対し総務省と折衝を頂くよう依頼し、正式な寄附講座の申し出があれば、改めて提案することとされた。

〔報告事項〕

1. 会議等報告

- ・平成18年度春季中国・四国地区国立大学長会議
- ・国大協：平成18年度第1回大学評価委員会

- ・第39回四国国立大学協議会
- ・第4回国立大学法人等監事協議会中国・四国支部会議

学長から、資料4-1に基づき、5月12日開催の平成18年度春季中国・四国地区国立大学長会議の議事概要に関し、各大学における大学情報データベースの整備状況、人件費削減への取組み等について、5月17日開催の平成18年度第1回大学評価委員会の議事概要に関し、政府方針と文部科学省の考え等について、5月22日開催の第39回四国国立大学協議会の議事概要に関し、各大学における新たな教員組織の在り方についての検討状況について報告が行われた。

この中で、大学評価委員会における文部科学省担当者の説明に関し、資料4-2に基づき、評価される事項として、「業務運営、経営の効率化」「教育・研究の質の向上」が挙げられ、大学自らが不必要な学部を改廃することの必要性、イギリス式評価を加味した大学評価・学位授与機構による審査、認証評価は必須であり平成20～21年度の暫定的評価で趨勢が決するであろうとの学長の考えが披露された。

引き続き、益田監事から、4月28日開催の第4回国立大学法人等監事協議会中国・四国支部会議の議事概要に関し、代表世話人の交代等について報告が行われた。

2. 理学部及び農学部の学部改組について

川口理事から、資料5に基づき、理学部及び農学部の学部改組計画に関するこれまでの文部科学省との相談等の状況について報告が行われ、今後の審査スケジュールについて説明が行われた。

3. 平成17年度外部資金受入状況及び平成18年度科学研究費補助金交付内定結果について

井上理事から、資料6-1に基づき、平成17年度外部資金の受入状況について、資料6-2に基づき、平成18年度科学研究費補助金の交付内定結果について、それぞれ中・四国地区他大学との比較を交えて報告が行われた。

また、本学の競争的資金獲得に向けた今後の取組みとして、採択実績が大幅に伸びている大学や過去の科研審査員からのレクチャー等により対応したいとの考えが述べられた。

4. 平成18年度学長裁量経費について

河本理事から、資料7に基づき、公募要領及び今後のスケジュールについて報告が行われた。

5. 災害用井戸及び防災倉庫の整備について

河本理事から、資料8に基づき、第39回役員会で承認された災害用井戸の整備状況等について報告が行われた。

6. 院内感染の発生と感染ルートの公表について

倉本理事から、資料10に基づき、附属病院で発生した多剤耐性緑膿菌(MDRP)の院内感染について、他の医療機関における同様の感染防止に資するため、患者了承のもと5月10日に公表したことについて報告が行われた。

7．平成 17 年度発明届の処理状況について

受田副学長から，資料 1 1 に基づき，本学における平成 17 年度の発明届処理状況について報告が行われた。

8．高知大学海洋コア総合研究センター施設への共通名称（愛称）付与について

学長から，資料 1 2 に基づき，本学と海洋研究開発機構で共同運営する高知大学海洋コア総合研究センター施設に，外部からわかり易くするため共通名称（愛称）を付与することについて報告が行われた。

9．FM 高知及び RKC ラジオ番組企画（6 月）予定について

企画部長から，資料 1 3 に基づき，6 月の FM 高知番組企画，特別番組及び RKC ラジオ番組企画の放送予定について報告が行われた。

10．その他

学長から，次回開催は，定例の 6 月 14 日（水）は中止し，6 月 16 日（金）に開催する旨の報告が行われた。

また，県立牧野植物園が本学をはじめとする諸機関の後援名義を受け，企画展を開催することが紹介された。

以 上